

心に寄り添い、安心感を与えたい

傾聴ボランティア養成講座開催(本文6ページ)

嘉麻市社協だより

えがお

発行日 2008.10.1 No. 32



社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

発行 〒820-0205 福岡県嘉麻市岩崎1143番地3 福楽住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

聞かせて、教えてあなたの思い

Voice No.9

ヴォイス

筑豊助産師ネット



梶嶋 陽子さん(嘉穂才田)



重久 優子さん(牛隈)

かけがえのない
「いのち」に
寄り添い続けて…

皆さんは、「助産師」という職業にどのようなイメージをお持ちですか？病院や助産院で、医師とともに赤ちゃんを取り上げる女性の職業というイメージの方がほとんどだと思います。

嘉麻市を拠点に活動する、重久さんと梶嶋さんの2人の助産師は、筑豊助産師ネットのメンバーとして、それぞれが経験を活かし、互いに連携しながら地域に密着した独自の活動を展開しています。

現在の2人の活動は、病院や助産院での「助産行為」ではなく、数多くの「いのち」の誕生の瞬間に立ち会う助産師だからこそ感じることができる、いのちの尊さを伝える活動が中心です。具体的には、小・中学校での「出前性教育講座」や民家を借りての「ママデイサービス」の運営など、院外での活動が中心です。

2人は、「かけがえのないいのちにずっと寄り添っていける、地域に密着した助産師になりたい」という思いを抱きながら、奔走しています。

今回のvoiceは、市内はもちろん、市外でも活躍されている2人に、助産師として「いのちに寄り添う」ということについて話をお聞きしました。

活動を立ち上げた
きっかけは？

梶嶋

平成13年から、筑豊地区助産師会の活動に、2人で参加するようになったのが最初のきっかけです。私たちは、同じ専門学校(看護科)の同級生で、当時、私は助産師として、北九州市を中心に自宅分娩のお手伝いをしていましたが、筑豊でも何かできないかなと思いついた。それから、その会に出会った助産師といっしょに、今のネットの前身である「子どもの未来を考える会」を平成16年に立ち上げたのです。しかし、いろいろな人から、「助産師がやっている活動」としてもっとアピールした方がいいとアドバイスを受け、昨年「筑豊助産師ネット」という名称に変更しました。

現在の主な活動を
聞かせてください

重久

筑豊助産師ネットのメンバーは、現在私たちを含めて3人です。フリーの助産師として、嘉麻市、飯塚市から委託を受

けて、赤ちゃんがいる家庭への訪問や乳幼児健診で育児相談をしています。また幼稚園や小・中学校へ出かけての「出前性教育講座」も行っています。発足当初は、多い時で年間50回ほど実施していました。現在は、月に1回ほどのペースですが、依頼があれば出来る限り実施しています。

梶嶋

飯塚市の助産院内の民家で、「ママデイサービス」という事業を年に2回（1回が6講座のシリーズ）実施しています。文字通り、ママのためのデイサービスです。からだにやさしい、素材にこだわった食事の作り方や布製品（おむ



つやナプキン）の良さを見直してもらおうなど、出産後の心とからだをいたわる内容はとても好評です。また、昔はこの家庭にもあった「ぬか床」を作ったりもします。わたしたちのいのちは、豊かな自然環境があつてのものですから、環境を大切にする気持ちもいっしょに育んでいきたいと思っています。

なぜ、性教育の出前講座を行うようになったのですか？

重久

「いのちの尊さ」をたくさんの方に伝えていきたいと思つたからです。私たちは、助産師として数多くの出産に立ち合わせてもらいます。赤ちゃんを初めて抱いたとき、お母さんは、無事に産むことができた喜びと自信で、とてもやさしい眼差しで赤ちゃんを見つめます。表情も穏やかでも素敵な瞬間です。しかし、妊娠中に赤ちゃんの心音が停止し、亡くなつてしまうというケースもあります。私たちは、そういうとても悲しい場面にも立ち合わせてもらうので、いのちの尊さをまさに「肌」で感じるのです。です

から、私たちだからこそ伝えることができる、伝えなければならぬことがあるのではないかと思うのです。

また、性感染症で、将来子どもを産むことができなくなつてしまった10代の女の子にも出会つたことがあります。からだは大人になるけど、心はまだ準備ができていない思春期の子どもたちに、自分のからだをもつ

と大切にしたいと訴えています。

そのため、助産師として性教育の出前講座をやつているので、性教育講座というあり、いのちの講座」と言つたほうがいいと思います。

助産師ネットの今後は？

梶嶋

私たちの活動も、振り返ると7年が過ぎました。少しでも地域の方のためになるなら、出会いを大切に、親子の幸せを願つて息の長い活動を心がけていきたいですね。その中



今日は何してあそうぼうかな？ ママデイサービスの1コマ

で、一人でも多くの親子に出会い、寄り添つていければいいなと思います。

何よりも尊いはずの「いのち」が、簡単に傷つけられたり奪われたり、自ら奪つたりする事件などがとても多くなり、親が子の、子が親の「いのち」まで奪うという現実から目をそらさないでいきたいです。

私たちは、「いのちの尊さ」をいかに助産師として伝えていけるかということに、こだわり続けたいと思っています。そのためには、これからも地域に向いて、「いのちのバトン」をつなぐ役割をこれから担う子どもたちに、「そのままのあなたでいいんだよ」というメッセージを伝えていきたい。固有名詞の前にあるのが、いのち。それは、誰にとつてもかけがえのないものなので、すから。



広報紙づくりのいろはを 学んでみませんか!?



～おもしろ広報紙づくり基礎講座を開催します～

広報紙（機関紙）は、情報の提供や問題の啓発、自らの活動を伝え、それに対する理解を深めてもらうなど様々な役割を持っています。そうした広報紙（機関紙）をより多くの方に読んでもらうためにはどうすれば良いか、という課題を持っている広報の担当者は、少なくないのではないでしょうか。

そこで本会では、原稿の書き方やレイアウト、写真の撮り方などの技術を学んでもらい、そのノウハウをそれぞれの広報紙づくりに活かしてもらうことを目的に、おもしろ広報紙づくり基礎講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

《カリキュラム》

開催日	時間	内容
11月 5日(水)	午後6時～8時	広報紙の役割と企画・編集の仕方
11月12日(水)		取材のポイント、読みやすい原稿の書き方
11月19日(水)		読者をひきつける見出しのつけ方、レイアウトのテクニック
11月26日(水)		写真の撮り方・選び方、誤字・脱字を防ぐ校正の注意点、まとめ

- 《講師》 調整中 《会場》 稲築住民センター2階会議室 《参加費》 2,000円
 《参加定員》 15名程度 ※市内在住か在勤の方、全カリキュラム受講できる方を優先します。
 《参加対象》 福祉施設やボランティアグループ、団体などの広報を担当している方。また広報紙づくりに興味関心のある方。昨年度本講座を受講された方は除く。
 《募集期間》 平成20年10月1日(水)～10月24日(金)までの土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時
 《申込先》 嘉麻市社会福祉協議会 42-0751

成年後見制度の見識を深める ～平成20年度市内社会福祉施設等連絡会開催～

9月12日(金)、うすい人権啓発センターあかつきにおいて「平成20年度市内社会福祉施設等連絡会」を開催し、22施設から26名が参加しました。

この連絡会は、市内の社会福祉施設等関係機関の職員を対象に、年1回研修会を開催しているもので、今回は、加齢や障がい等によって判断能力が衰えたり、親族などの支援者がいない方の財産や権利をいかに守っていくかということを学ぶため、福岡県社会福祉士会の松崎倫子さんを講師に、成年後見制度(※)の仕組みについて理解を深めました。

松崎さんは、「成年後見制度の利用は、手続きが難しく時間がかかるというイメージがあると思いますが、以前に比べて利用しやすくなっています。大切なのは、関係機関相互が日頃から情報を共有し、支援者を少しでも増やしていくこと。制度そのものが利用者を守るのではなく、あくまでも人と人のネットワークがあつてこそその制度です。」と、実際のケースを紹介しながら、ポイントを丁寧に説明

されました。

この制度の利用を検討していかなければならないケースは、福祉関係機関のどの現場でも増えてきているため、家庭裁判所への申し立てや公正証書の作成など、法律関係の専門機関との連携も必要となつてきます。

今後は、市民の生活や権利を守る社会資源のひとつとして、この制度が身近なものになるよう、市内の福祉関係機関がさらに理解を深めていくことが重要であると、改めて気づく研修会となりました。

(※)成年後見制度とは：

加齢や障がい等によって、判断能力が衰えた方のため、家庭裁判所が後見人(支援者)を選定し、本人に代わって、後見人が不動産や預貯金の管理、契約の締結などの支援を行う「法定後見制度」と、判断能力があるうちに、あらかじめ後見人を決めておく「任意後見制度」の2種類があり、いずれも利用者の権利や財産を守る身近な制度です。

地域の交流拠点を目指して…

寄ってこハウス 情報

漆生南部に開設した寄ってこハウスは、室内の改修工事も無事に完了し、いよいよ第一歩を踏み出しました。

この寄ってこハウスは、スタッフが常駐していて、高齢者のケアをしたり、子どもを預かったりするような「施設」ではありません。

それでは、この寄ってこハウスはどのような場所なのか…。そのヒントは、ひと昔前の「近所づきあい」にあります。

誰かと約束をしたわけでもないのに、いつの間にか人が集まってきて、大人たちはおしゃべりに花を咲かせる。その隣では、子どもたちが時折大人に怒られながらも、元氣いっぱい遊びまわっている。誰かが自宅で漬けた漬物を持ってくれば、ちよつとしたお茶飲みが始まる。

このような、昔はどこにでもあった近所づきあいの風景が、現在減ってきていると感じたことはありませんか。

寄ってこハウスを人が自然と集まってこれるような場所にしていくことで、多くの人にとつての交流拠点となり、人と人とのつながりを深めていくことができればと考えています。

下欄には、改修工事後の寄ってこハウスの写真を掲載しています。

この場所を市民の皆さんとともに、地域の交流拠点として、育てていきたいと考えていますので、ぜひご利用、ご協力ください。

また、皆さんからのご意見やアイデアも募集しています。

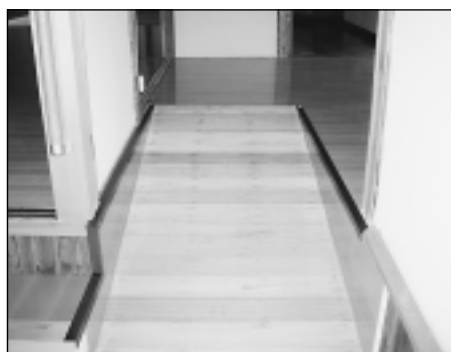
下記の問い合わせ先までお気軽にお電話ください。



天気の良い日には、縁側に座ってひなたぼっこしながら、友人とおしゃべりというのも良いですね。



室内は、フローリングだけでなく、たたみもあり、快適にゆったりとした時間を過ごすことができます。



玄関には、車いすの方も利用できるようにスロープを設置しています。

《トピックス》



「寄ってこハウスの網戸が破れているので、張替えをお願いできないでしょうか。」という依頼に、「いいよ」と二つ返事で協力していただいたのは、日曜大工ボランティア「かたつむりの会」の皆さんです。慣れた手つきと、息のあった連携作業で、あっという間に真新しい網がピンツと張られた3枚の網戸が出来上がり、早速取り付けられました。寄ってこハウスではこうしたちよつとした修繕などをしていただける方も募集しています。みなさんのご協力をお待ちしています。

寄ってこハウスに関するお問い合わせは…

嘉麻市社会福祉協議会 TEL 42-0751

かまボランティア 市民活動センター情報

2008年
10月

傾聴の奥深さ、必要性を実感



～傾聴ボランティア養成講座～

8月5日から開催した傾聴ボランティア養成講座が9月9日で全日程(6回)を終了しました。

受講者の皆さんは、6日間の中で、高齢者の心理やボランティア活動を行ううえでの心構えを学んだり、「共感」や「言い換え」「うなづき」など傾聴に必要な技法を2人一組でのロールプレイを繰り返しながら身につけていきました。

さて、みなさんは「傾聴」と聞いて、どのようなイメージを持たれますか。講師のNPO法人日本交流分析協会九州支部の金生郁子氏は、最後の講義の中で、「あなたの言っている言葉をあなたの立場で聴いています。」という言葉で「傾聴」を表現してくれました。

傾聴で大事なのは、聞き手は聞き役に徹すること。自分の意見を言ったり、助言などをせずに、対象者が話す中での自らの気づきを大切にしていこうということなのだそうです。

受講者からは、「聴くということを簡単に考えていたけれど、こんなに難しいとは思わなかった。」という話も聞かれましたが、「今回学んだ技術を活かして活動してみたい。」という方も多くいます。

今後は、この講座を終了された方々が今回学んだことを活かして、市内の福祉施設などで傾聴活動に取り組める環境を整えていきたいと思います。



イベント情報

県立嘉穂養護学校学習発表会開催

～みんなの夢きらめいて～ 日常学習の成果をステージで発表するとともに、作品展示や作業学習製品販売を行います。子どもたちのきらめく笑顔を見に来てください。

【日時】10月25日(土) 9時30分～13時30分

【場所】福岡県立嘉穂養護学校(鴨生328番地1)

時間	内容
9時30分～正午	児童・生徒ステージ発表【体育館】
12時30分～13時30分	生徒の作業学習製品販売(工芸品、クッキーなど) 保護者のバザー(日常生活用品)【昇降口】

〈お問い合わせ〉福岡県立嘉穂養護学校 ☎42-1511

笠松あんじゃ園「秋祭り」に遊びに来ませんか？

笠松あんじゃ園では、毎年開催していた「ふれあい運動会(4月)」と「鳥羽湖畔のつどい(8月)」をひとつにし、「秋祭り」として盛大に開催いたします。人気のゲームなどが当たる大抽選会や楽しいイベントが盛りだくさんですので、ぜひご来場ください。

【日時】10月19日(日) 10時00分～14時30分

【場所】笠松あんじゃ園グラウンド他(飯塚市有安959-4)

〈お問い合わせ〉笠松あんじゃ園 ☎82-0153

ボランティア募集

ふあん・ファン・fan ハロウィックスイミング ボランティア募集

ふあん・ファン・fan では、障がいのある子どもにプールを思いっきり楽しんでもらおうと、毎月第4土曜日に、サルビアパーク(上山田)にて「ハロウィックスイミング」を開催しています。このスイミングに、ボランティアとして参加していただける方を募集しています。水泳の経験はなくても大丈夫です。子どもたちといっしょに、プールを楽しんでください。

10月・11月の予定

【実施日】10月25日(土)・11月22日(土)

【時間】10時～正午

【場所】山田サルビアパーク

【募集人数】若干名

〈お問い合わせ〉

かまボランティア・市民活動センター
☎42-0751

愛ちゃん と 希望くん



©中央協同募金会

嘉麻市支会だより



あなたの善意は、
地域の福祉に役立てられています



赤い羽根で親しまれている共同募金運動が、今年も10月1日から「地域の福祉みんなで参加」をスローガンに全国一斉にはじまりました。

この運動は、戦後の混乱期に国民助けあい運動としてスタートし、今日まで民間の社会福祉施設の整備充実をはじめ、地域の福祉活動・在宅福祉サービスの充実、さらには災害復興支援の財源として有効に活用されてきました。

しかし、最近では「募金の使途がよくわからない」、「募金を行政区で強制的に集めるのは募金の精神に反するので

はないか」「長引く不況下の中で募金どころではない」など、この運動に対する厳しいご意見をいただくことも増えてきています。

このような中、市民の皆様から頂いた善意の募金が、嘉麻市の福祉充実のために役立てられているというのを少しでもわかりやすく伝えていくことは、この運動を推進する本会としての務めだと思っています。

今年も嘉麻市内全域で、街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金をお願いをさせていただくこととなりますが、可能な範囲で、募金へのご協力をいただければ幸いです。

なお、今年度集まった募金は、平成21年度において配分金として嘉麻市に還元されることとなりますが、既にこの配分金を受けたいという事で、市内5施設（第二稲穂園デイサービスセンター・多機能型施設セルフ清浄・つばさ学園・嘉麻学園・さくら学園）及び1団体（嘉麻市社会福祉協議会）から配分申請が出されておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

福岡県共同募金会嘉麻市支会の理事・監事が改選されました

(任期:平成20年6月1日～平成22年5月31日まで)

敬称略

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	村上 曙生	理事	犬丸 且也	理事	犬丸 和昌	監事	深川 貢
副会長	赤間 秀人	〃	仲野千鶴子	〃	篠崎 博保	〃	小山 寧子
理事	越岡加代子	〃	仲道 輝子	〃	斉藤昇二郎		
〃	組坂 英昭	〃	伊藤 義照	〃	花元 誠		
〃	伊藤惠美香	〃	平田 千敏	〃	畠山 忠美		

児童・青少年の福祉活動のために

296,000円

- ・子育て支援講座の開催（1回）
- ・チャイルドシートの貸出事業(通年)
- ・子育てリユースセンターの運営(通年)
- ・児童遊具整備・実態調査の実施(通年)



高齢者福祉活動のために

460,000円

- ・気軽に立ち寄れたり、困ったときに利用することができる地域の拠点「寄ってこハウス」の開設（平成20年9月より）



住民福祉活動のために

5,096,000円

- ・広報紙えがおの発行（年12回）
- ・総合相談事業の実施（通年）
- ・行政区単位に設置を推進する地域福祉部に対する活動助成
- ・市内の社会福祉施設等が集う連絡会の開催（1回）
- ・日常生活のちょっとした困りごとを解決する地域支えあい事業の実施（通年）
- ・日曜大工ボランティア講座の開催（1回）



平成20年度に受けた配分金は、市内で実施する左記の事業に役立てられています。

8,435,000円を目標に 10月1日より、募金運動を推進します。

ご協力をお願いします。

■街頭募金（10月1日～4日まで）

市内のスーパー、コンビニ前等の街頭において、募金のお願いをさせていただきます。

■戸別募金（10月初旬～下旬にかけて）

市内各行政区の隣組を通じて、各世帯に募金のお願いをさせていただきます。

■職域募金（10月中旬～11月下旬にかけて）

市内の各事業所等の職場に、クオカード、図書カード、バッチ等の資材購入による募金協力のお願いをさせていただきます。

■法人募金（11月初旬～下旬にかけて）

市内の企業・事業所等に法人募金のお願いをさせていただきます。

※募金協力は、強制ではありません。
個人の自由意志に基づくものです
ので、無理のない範囲でお願いします。

共同募金へのご寄附は、税に対する特典があります。
会社などの法人寄附金は、全額損金に参入できます。
個人の寄附金は、所得税控除の対象となります。



子育て情報

わいわい広場



子育てリユースセンターを ご利用ください!!

碓井千歳会館で毎週月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)の8時30分から17時まで、子育てリユースセンターをオープンしています。このセンターは、ご家庭で使わなくなった子育て用品を必要な方が持ち帰ってもらうことができます。

子育て用品は、その年代で必要とするものが異なり、値段的にも安くはないために、経済的な負担も少なくないと思います。例えば、乳幼児期にはベビーカーやベビーラック、中学や高校になると、制服や体操服などが必要になると思います。現在センターには、そのような子育て用品も寄せられていますので、お気軽にご利用ください。

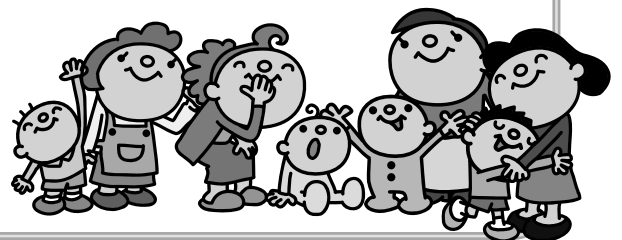
現在寄せられている用品



おしゃべりサロンに参加してみませんか?

毎月第2水曜日、碓井千歳会館にておしゃべりサロンを開催しています。このサロンは、妊娠中の方や子育て中の方が自由に参加することができ、日頃の子育ての悩みなどを話し、時には絵本の読み聞かせをしたり、楽しい時間を過ごしています。

皆さんも一度参加してみませんか?? 新たな気持ちで、子どもとふれあうことができるかもしれませんよ。



お問い合わせ：嘉麻市社会福祉協議会 ☎42-0751

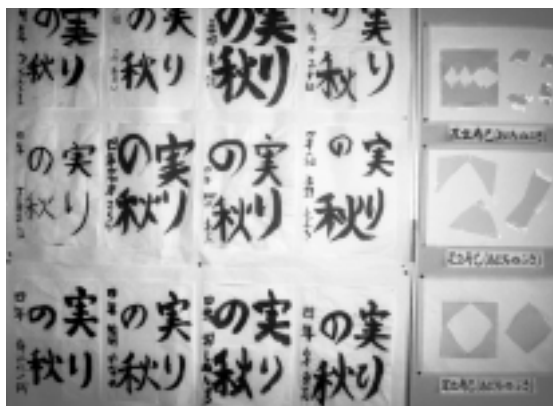


上山田小学校の作品

9月20日(土)から26日(金)までの7日間、山田地区の小学生が夏休みに作った工作や書道・絵画等を山田ふれあいハウスロビーに展示しました。来場者は児童が一生懸命に作った個性あふれた作品に目を細めていました。

NEWS

小学生の
作品展開催



下山田小学校の作品



熊ヶ畑小学校の作品

ふれあい・千歳 新聞

平成20年4月から、嘉麻市社協が管理をしている山田ふれあいハウスと碓井千歳会館の情報をお届けします

★山田ふれあいハウス閉館時間変更のお知らせ★

11月から、閉館時間が変更になります。

閉館時間 17時(11月～3月)
19時(4月～10月)

山田ふれあいハウス 上山田502番地6
TEL 52-1847

日時

10月12日(日)
10時～15時

場所

碓井千歳会館駐車場
(雨天時は会館内)



10/12
(日)

碓井千歳会館
フリーマーケット開催



碓井千歳会館 下臼井1050番地19
TEL 62-3538

10月12日(日)に碓井千歳会館駐車場にて、家庭での不用品等を販売するフリーマーケットを行います。(雨天時は碓井千歳会館内で行います。)
掘り出し物が見つかるかもしれません。ぜひ、遊びに来てください。尚、車でお越しの方は、碓井グラウンドの駐車場をご利用下さい。

★フリーマーケットとは★

家庭にある不用品物を持ち寄って、安い値段で販売する市場のことです。ゴミの減量化や資源の有効利用につながることからリサイクル運動の一つとして、全国各地で開催されています。

法人運営 Information

【理事会開催状況】嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり理事会を開催しました。

第23回理事会 《開催日》平成20年7月30日(水)

【議案第53号】苦情解決に関する規程について 【報告第15号】地域密着型事業「寄ってこハウス」について

実習生が社協活動について学びました。

社協で、地域福祉を学ぶ

福岡県立大学 3年
仲上 義朗



私は、自分の住む嘉麻市にはどんな福祉ニーズが存在するのか、またどのような地域福祉活動が行われているか、ということに興味を持ち、嘉麻市社協で実習を希望しました。

1ヶ月の実習で地域の方々がどのような問題を抱えていて、それに社協がどのような活動をしているのかを学ぶことができました。また、地域の方々と出会う機会があり、そこでの人間関係構築の大切さや難しさを学ぶことができました。今回の実習で学んだことを今後の学習に活かしていきたいと思います。

1ヶ月という長い間、地域の方々をはじめ、職員の方々のおかげで実習を行うことができました。本当にありがとうございました。

地域福祉を考える実習

長崎国際大学 3年
古賀 哲郎



1ヶ月という長い間、実習生としてではなく1人の嘉麻市社協のワーカーとして実習させて頂き、大変ご迷惑をおかけしたと思いますが、多くを学ぶことができました。

様々な事業に同行させて頂く中で、地域の方々の“生活”を肌で感じることができました。その中でコミュニケーションをとり信頼関係を築いていくことの重要性や難しさ、また、その人にとって何が重要なのかを考えることの大切さ等々を学ばせて頂きました。

職員の方々をはじめ、地域の方々、そして実習に携わって頂いた皆様のご協力のおかげで自分を少し成長させることができました。この実習で学んだことをすべて将来につなげていこうと思います。本当にありがとうございました。

ふるさとの風景 ポストカード好評販売中

嘉麻市の昔懐かしい風景をはがきにしたポストカード「ふるさとの風景」(4枚1セット/200円)が、「当時に思い出す写真がとても懐かしい」「県外で暮らす家族に贈りたい」と、大変好評です。ポストカードは、社協事務局(稲築住民センター内)の他、カッホー馬古屏でもお買い求めできます。

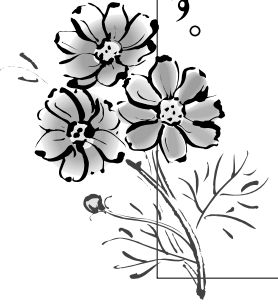


カッホー馬古屏 嘉麻市牛隈882番地1 ☎0948(57)2222

営業時間 午前8時30分～午後5時

嘉麻市の住民の皆様から、
ご寄附をいただきました。
心より厚くお礼申し上げます。

寄附・香典返し
8月16日～9月15日受付分



【鴨生町】

親族 荻屋 ミヨ子 様
故 荻屋 明 様

【枝坂】

親族 乗富 睦子 様
故 乗富 フミエ 様

【山野第二】

親族 瓜生 美栄 様
故 瓜生 秀夫 様

【漆生南部】

親族 岩田 勇治 様
故 岩田 澄子 様

【平山】

親族 吉川 瑠美子 様
故 吉川 キヨコ 様

【本町】

親族 室井 榮子 様
故 室井 保夫 様

【百々谷】

親族 大塚 吉之助 様
故 大塚 トシ子 様

【ゆうひが丘】

親族 高橋 春美 様
故 上野 春子 様
親族 佐野 恵美子 様
故 佐野 マサ子 様

親族 森野 勝輔 様
故 森 様

【尾浦第二】

親族 中山 敏明 様
故 中山 節子 様

【嘉穂才田】

親族 佐藤 義則 様
故 佐藤 健二 様

【上西郷】

親族 大塚 順子 様
故 大塚 光男 様

【東馬見】

親族 縄田 成孝 様
故 縄田 クニエ 様

【桑野】

親族 江藤 眞佐子 様
故 江藤 トミコ 様

初盆返し
8月16日～9月15日受付分

【平第二】

親族 坂田 清子 様
故 坂田 昭男 様

【鴨生北町】

親族 仲井 喜美代 様
故 仲井 サト 様

【漆生本村】

親族 桑原 廣 様
故 桑原 喜之助 様

親族 大園 輝子 様
故 大園 トセ 様

親族 松熊 則和 様
故 松熊 セツノ 様

親族 梅野 正代 様
故 梅野 正幸 様

親族 佐井 美佐子 様
故 佐井 トミ子 様

親族 守島 節子 様
故 守島 トミ子 様

親族 狩野 節子 様
故 狩野 節子 様

親族 山倉 正志 様
故 山倉 光雄 様

親族 山倉 正志 様
故 山倉 光雄 様

親族 大角 弘志 様
故 大角 弘志 様

親族 大角 弘志 様
故 大角 弘志 様

親族 紀美子 様
故 紀美子 ハヤノ 様

親族 武田 千頭 様
故 武田 千頭 様

親族 鶴田 裕司 様
故 鶴田 裕司 様

親族 谷口 鈴子 様
故 谷口 鈴子 様

親族 谷口 裕司 様
故 谷口 裕司 様

親族 上白井下 匿 名 様
故 上白井下 匿 名 様

親族 嘉穂の名水愛好者一同 様
故 嘉穂の名水愛好者一同 様

親族 漆生本村9組 様
故 漆生本村9組 様

【子育てリユース】

平第一 服部 陽子 様
ゆうひが丘 馬場 万里垂 様
宮吉 匿 名 様
桂川町 永島 かおり 様

【アルミ缶】

下白井東 匿 名 様
西郷 田中 英子 様
六四田 松田 敏雄 様
石ヶ崎 渡邊 美千代 様
石ヶ崎 松岡 和子 様
百々谷 吉元 悦子 様
本町 室井 榮子 様
中央 明石 睦則 様
下宮 三好 邦央 様
セレモニーホールおおか 様
嘉穂才田 大屋 由美 様
東馬見 匿 名 様

【リングプル】

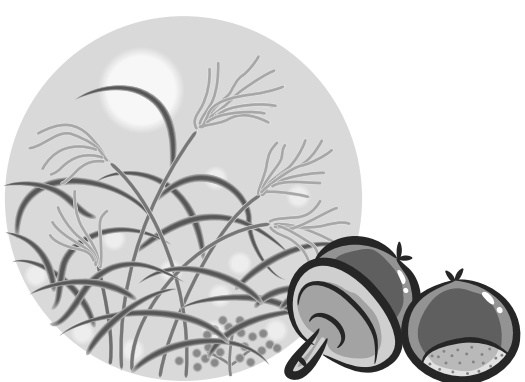
下白井 坂口 はつみ 様
中山田下 箕田 ヤヨイ 様
石ヶ崎 松岡 和子 様
熊ヶ畑第二 山本 ヨシ子 様
筑紫 原田 マサ子 様
下宮 西藤 フジ子 様
下宮 三好 邦央 様
尾浦第一 木下 松江 様
下山田小学校PTA 様
川崎町 大家 ミサ子 様

【古切手】

松田クリーニング店 様
漆生南部 宇野 洋子 様
ゆうひが丘 永嶋 光恵 様
石ヶ崎 渡邊 美千代 様
中山田下 箕田 ヤヨイ 様
熊ヶ畑第二 山本 ヨシ子 様
木城 大塚 静 様
中益 浦田 美香 様
グランドベルズ飯塚 様

【使用済テレカ】

中山田下 箕田 ヤヨイ 様
木城 大塚 静 様



あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています。

会員として、次の方々に
ご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます)

8月16日～9月15日受付分

【個人会員】(山野第一) 山上
サチエ・江口信一(二口)

〔平第二〕 江口由生・宮崎紀
久子・永水馨・田村テル子・

篠崎良輝・江藤武三・田中正
孝・陶山茂・大庭勝三郎・中

村朋子・砂浪喜信・竹川富士
松・金本一郎・加地タクシー・

宮本敏夫・柿原進・中島リツ
エ・国安実男・今泉進・大城

淑子・山津四郎・橋本隆・倉
知康治・山口末美・藤川熱子

女鹿野義文・松本義臣・川根
敬子

〔飯田〕 鬼丸千枝子・長松ミ
ヤコ

〔天神〕 江藤富美子・井上誠・

井上智子・米沢成美・松岡由
美・松岡梅香・松岡一彦・野

見山喜代子・中野達男・鳥居
香代子・城丸正治・島田陸男・

島田久子・木下俊明・泉剛・

赤木松夫・城丸貴久枝

〔中山田上〕 高木みどり・安
部房子・有吉広次・石橋運・

瓜生誠子・松岡俊幸・山崎秀
二・中村市治・渡辺雄一・吉
野弘・吉永政雄・矢野陽子・

皆川浩樹・松岡和枝・平塚
弘一・中村嘉男・田中トヨコ

・立山末春・高木康雄・高木
幸重・坂口繁・古賀嘉子・川

波長兵衛・窪田繁・河津義徳
・河津マスマ・片上清弘・梶

原よ志子・梶原キクエ・阿志
賀京子・浅田スギ子・坂本

岩雄・岩下正則・高島正人
〔熊ヶ畑第二〕 筒丸公子・渡

部豊子・道手フジ子・河津か
おる・大田桂子・大田守

〔熊ヶ畑第三〕 大田憲弘
〔日吉〕 角本房恵・森本月夫・

松向清茂・松岡フジエ・藤田
眞吾・久恒清・田中和昭・後

藤トキエ・桑野スズ子・木下
トミ子・河村一・大野サツエ・

今村ハル子・飯田恒喜・浅野
英子・青木正親・青木スミエ・

穴井峯敏・穴井アヤ子
〔大橋〕 田中正子

〔西川〕 高山松浪
〔百々谷〕 西野フミ子・大田

シズ子・川上アイ子・阿部久
代・石井春美・高見敬次・福

井政子・吉村英雄・渋谷香・
長谷川はるみ・尾木八重子・

稲富静代・龍恒子・龍美恵子・
村上ユキ子・西村スミ子・毛

利栄子・松田伸子・大塚シナ
ヨ・篠原喜代子・中園千歳・

大塚繪美子・長田勝・長田
京子・楠森征二・田中清美・

児玉孝幸・児玉ふみ子・宮本
千代子・宮本文雄・古賀マサ

子・龍忠雄・西村信也・西村

久美子・日野和義・佐野マサ
エ・西芳子・武本ハルエ

〔本町〕 田中美安子・大野多
美子・宮崎裕・松岡タカ・中

村智美・鷺合嘉一・安武幸子・
野中スエ子・伊藤末雄・柴田

素代
〔木城〕 大倉キミ子

〔石ヶ崎〕 仲道輝子・江藤友
喜・大串春江・山田信之・堂

面武士・岩田順一・古賀道人
皆川アキエ・高島良子

〔中央〕 山本トミ子・松岡孝・
納富玲子・須崎醇二・坂本信

吾・大里勝美・明石睦則・佐
伯久美子

〔長野〕 長野シマエ
〔小野谷〕 中越鈴枝

お詫びと訂正

第31号(9月1日発行)の11
ページで紹介した本会会員の
記事で、左記の行政区が掲載
されておりませんでしたので、
お詫びして訂正させていただきます。

〔漆生老松〕 富山武夫・井村
幸子

〔新山野〕 五組(二口)
七組(二口)・九組(二口)

十組(二口)・十三組(二口)
十七組(二口)

〔漆生本村〕 一組(三口)
二組(三口)

また、(山野第一) 福光清隆様
となっておりましたが、福澤
清隆様の誤りでした。お詫び
して訂正させていただきます。

嘉麻市社会福祉協議会指定

〔葬祭場紹介〕

かほ葬祭あじさい会館

嘉麻市
西郷150-1

☎(0948) 62-5566



●24時間承ります。
●真心こめて、お手伝いさせていただきます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、かほ葬祭
あじさい会館を含め、市内に8カ所あります。

善光会館 稲築会場	☎ 83-5000
おかむら葬祭岡村会館	☎ 42-4420
飛鳥会館 南斎場	☎ 42-4241
きど葬祭 やまさ碓井斎場	☎ 62-4499
ひさつね会館	☎ 52-0758
いすや会館	☎ 57-4444
セレモニーホールおおつか	☎ 52-1212

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定で
お願いします」とお伝え下さい。葬祭にかかる費用
の一部について割引を受けることができます。

知っておきたい

葬儀マナー・基礎知識 No.17



今回ご回答頂くのは…

かほ葬祭 あじさい会館 山下 信治さん

Q. 葬儀後の諸手続について、教えて下さい。

A. 葬儀が終わると、市役所や社会保険事務所で、様々
な手続きや申請をしなければなりません。例えば、
健康保険証の返却や年金受給停止の手続き等が必要
になります。また、遺産相続や名義変更には複雑
な面もあり、トラブルを引き起こしてしまうこと
も考えられます。法律の知識が必要な場合は、
公共の法律相談機関や弁護士に相談しましょう。

昭和三十四年、私が高校卒業の年に山田炭坑が閉山になり、家族は日炭高松の方へ引越しました。

私は、その年に電々公社の交換手として就職が決まっていたので、友人と家を借り山田に残りました。その後、昭和四十一年の暮れまで居りましたが、橋を渡った所が労働金庫で、電話局の隣が質屋さんでした。

私達は、昭和四十一年の年の瀬に、自動改式となり涙を流して局舎を去りましたが、その後には消防署が建っていて寂しい思いをしました。後に残った十二人の人達は、N.T.T.の局舎も大橋の方に移り、あとのサービスを続けていました。私は、夫と北九州小倉に移り、私は市外電話局、夫は小倉電報電話局の仕事で一人の子供も三人になり、共働きの苦労を続けました。今でも長男が低学年の時、下の二人の弟と妹を幼稚園に迎えに行つて、私達が仕事から帰るまで留守番をしていた事など走馬灯のようにめぐります。

山田は、私の故郷です。小さい頃、住んでいた社宅の方へ行つてみると、今は立派な梅林が広がり様変わりしていますが、一番上まで登つてみると、事務所跡や、病院の跡地を眺め、なお一層懐かしさが増してきます。北九州でも山田高校同窓会は、二十年続いていきます。今年も十月の最後の土曜日で計画されているようです。その都度、山田から当時の校長や後援会長がお見えになり、山高の状況などを説明していただいています。山田高校が廃校となりました。下山田の山田炭坑から通学した事が、昨日の事のように脳裏をかすめます。嘉徳町、碓井町、稲築町と合併し嘉麻市となり、空気のきれいな故郷の発展をお祈りしております。



小倉南区在住
若狭 照子さん(67歳)
下山田出身

11月の総合相談



会場案内

法律相談

- 1回目**
と き: **11月6日(木)** 13:00~16:00
と ころ: **山田ふれあいハウス**
- 2回目**
と き: **11月20日(木)** 13:00~16:00
と ころ: **稲築住民センター**

心配ごと相談

- 1回目**
と き: **11月12日(水)** 13:00~15:00
と ころ: **稲築住民センター**
- 2回目**
と き: **11月26日(水)** 13:00~15:00
と ころ: **稲築住民センター**

心配ごと相談は、毎月第2・4水曜日に稲築住民センターにて開催します。法律相談(無料)は、毎月第1木曜日が山田ふれあいハウス、第3木曜日が稲築住民センターです。法律相談は予約が必要です。お早めに下記までお申込みください。

嘉麻市社会福祉協議会 ☎42-0751

シリーズ 炭鉱の記憶 No.19



福田隆一さん
91歳
(上白井在住)

「あの頃は炭鉱が盛んだったからか、学校中人が溢れるくらいに、生徒がいた。そのほとんどが下駄や草履を履いて登校していたのを思い出すよ。今のうちに塾がなかったから、長期の休みには学校で勉強を教えていた。勉強が終わった後は、皆でうどんを作つて食べたりして楽しかったよ。」と懐かしそうに話すのは、炭鉱全盛期に中学校教諭として働き、当時の学校の様子を知るひとり、福田さんです。

福田さんは、昭和11年から39年間旧嘉徳町や旧碓井町で中学校の教諭として教壇に立ち、500人以上の子どもたちを見守ってきました。碓井中学校が建つた頃、学校に水道が通つてなかったから、長谷山の谷水をタンクに集めて給食や掃除の水として使っていたことは、今でも忘れられないそうです。

昭和39年昭嘉炭鉱が閉山になった頃から、別れを惜しむ間もなく、生徒が一人またひとりと転校していき、寂しい思いをしたそうですが、「沢山の子どもたちと一緒に残した思い出は、今でも大切な宝物です」というように、福田さんにとって、かけがえのない1ページとなり、心に残っているようです。

中学校の教壇を降りて30年が過ぎた今でも、教え子たちが「先生元気にしていますか」と時々訪ねてくるそうです。「炭鉱の子どもたち」と過ごした思い出を、福田さんは忘れることはないでしょう。